

赤ちゃんふれあい教室

中学生が赤ちゃんと交流しました



人形でも落とけないよう
慎重に、丁寧に！

- ・抱っここのときは、首をしっかり持たないといけないなど難しかったけど、将来に向けてとても良い経験になった。
- ・赤ちゃん人形で練習したことで、本当の赤ちゃんを抱くときに役に立ったと思いました。

① 赤ちゃん人形で抱っここの演習

稲美中学校（9月26日・27日実施）と稲美北中学校（10月2日・4日実施）の3年生を対象に、役場地域福祉課主催の、未来のパパママ支援事業「赤ちゃんふれあい教室」を開催しました。

この教室では、0歳児とその保護者をゲストとして中学校に招き、子育て真っ最中のお父さん・お母さんから日々の赤ちゃんとの生活をうかがったり、実際に赤ちゃんとふれあうことで、いのちの温もりや優しさを体感します。



- ・足もとが見えないのでとても不安だろうし、何をすることも簡単にできないだろうと思いました。
- ・起き上がるのも寝転ぶのもお腹の赤ちゃんをかばいながらするので、お母さんは赤ちゃんが生まれる前から大変なんだなと思いました。

② 妊婦さんの疑似体験



泣かなくても大丈夫だよ～
いっしょに遊ぼう！

③ 赤ちゃんふれあい、その保護者から子育てのお話しを聞きました

赤ちゃんふれあい教室を実施して…

稲美中学校151人、稲美北中学校153人、合計304人の中学3年生がこの事業に参加しました。

また、快く参加していただいた赤ちゃんとその保護者は、合計16組でした。

この教室実施後のアンケート結果によると、多くの生徒が赤ちゃんともっとふれあいたいと思ったり、親しみを感じてくれたようで、赤ちゃんに対して肯定的に捉えてくれたことがわかりました。

さらに、赤ちゃんの保護者から子育て奮闘記をうかがったことで、自分たちが近い将来、お父さんお母さんになった時のイメージをより具体的に持てたようです。子育ては想像していたよりも忙しくて辛いものと感じた生徒が増えた反面、幸せややりがいも強く感じたことがわかりました。

また、自分の親に感謝し、この経験を将来に活かしたいという感想がたくさん寄せられました。

ゲストママの感想より

- ・よくあやしてくれたり、事前に学習した声掛けをしてくれたりと、一生懸命赤ちゃんの目線になってくれたのが嬉しかったです。
- ・今日の瞬間のふれあいで、子どもといることの楽しさ、嬉しさ、大変さを少しでも感じてもらえたら嬉しいです。
- ・今日は泣きっぱなしだったので、中学生には申し訳なかったけど、大人の思いどおりにはいかないのも赤ちゃんだと思ってもらえたかな!?

- ・子育ては一人では大変そうなので、子育てを手伝えるような夫になりたい。
- ・赤ちゃんは肌が柔らかくてとても気持ちが和んだ。笑顔にいやされ、元気が湧いてくる。子育てに責任感も感じた。
- ・保護者の方の話を聞いていると、辛いこともあるけどやっぱり楽しいとか、子どもから学ばされるとのことで、子育ては人生で一番大変で、一番楽しい時なんだと感じました。
- ・親が子育てをすることは大変だと思ったし、自分の親もそうやって自分を育ててくれたんだと思うと、感謝したいと思った。
- ・自分も親になったら、責任をもってしんどい時も頑張って子どもを守りたいと思う。



11月は「児童虐待防止推進月間」です！

「気づくのはあなたと地域の心の目」

●もしやと思っただけ…

虐待を受けたと思われる児童を見聞きした時は、相談窓口知らせてください。

●虐待がどうかかわからないけれど…

虐待を受けていると思われる児童を発見したら、子どもの命を守るため、ためらわずに相談窓口知らせてください。

●普段の様子からは虐待だと考えられないが、しびる様子を見てほしいの？

児童虐待は、日々の子育ての延長線上にあり、状況によって誰にでも起こりうるものです。子どもや保護者の様子に「自然さ」を感じたら、相談窓口知らせてください。

●誰から通報されたのがわかってしまうのでは？

相談窓口への通報は匿名でもかまいません。通報者の名前を相手方に話すことは、いっさいありません。

●親子を支援する手だてはあるの？

子育てに負担感や不安のある家庭には、周りに支援者がいない場合が多く、相談・支援機関の専門職等がサポートします。子育てを地域で支える活動が必要です。

●育児の悩み、つらさを抱えつづまなご…

子どもを預かってくれる人がいなくて困ったり、次のようなサービスがあります。

●エンゼルヘルパー派遣（家事援助・子守り）

保護者の方が、出産や病気、冠婚葬祭等で家事や育児ができない家庭に、家事やお子さんのお世話をヘルパーが支援します。（対象は、小学校3年生以下の子どもがいる家庭）1回の派遣につき3時間まで。週3回まで。事前申し込みが必要です。利用料の一部を町が負担します。

●保育所一時預かり

身近な町内の保育所でお子さんを預かりして保育します。事前申し込みが必要です。

●子育て家庭ショートステイ

家庭での養育が困難になったお子さんを一定期間福祉施設等で預かります。原則7日以内。利用料の一部を町が負担します。急にお困りの時に、まずはお電話ください。

●児童家庭支援センター「虹の丘」

加古川市内にあり、養育に関する電話・窓口相談をしています。*各種サービスの問合せ先：地域福祉課 ☎492-9136

●子育てに悩んだり、迷ったら…

町内の各機関に相談窓口があります。

虐待相談窓口

- ・役場地域福祉課 ☎(492)9136
- 月～金 8時30分～17時15分
- ・中央子ども家庭センター ☎078(922)9000
- 月～金 9時～17時
- ・児童虐待防止24時間ホットライン ☎078(922)9119
- いつでも ☎0570(064)000
- ・児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570(064)000
- いつでも



- ・親子の交流・子育て情報 子育て支援センター ☎4929090
- 育児やしつけのこと
- ・地域福祉課 ☎4929136
- 保育所・母子家庭・その他
- ・地域福祉課 ☎4929136
- 健康面・発達・健診等
- ・健康福祉課 ☎4929138
- 保育所一時預かり 町内保育所



オレンジリボン 取り付けます！
町内の障害者授産施設「こぼと園」に委託して作ってもらったオレンジリボンです。窓口に置いていきますので、児童虐待防止啓発にご協力ください。

このページのお問い合わせは、地域福祉課(☎492-9136)

広告

東播磨でおなじみのケーブルテレビ「BAN-BANテレビ」
BAN-BANテレビのある生活、始めませんか？

- ① 地域情報ならBAN-BANテレビにおまかせ！
- ② パラエティに富んだ多チャンネル放送！
- ③ アンテナ不要、チューナー1つでOK！
- ④ 人気のテレビ大阪もデジタルで再送信！

3点セットで月額4,965円(税込)から

東播磨の情報満載でFM86.9MHzで好評放送中！
～ BAN-BANテレビがはじめたFM放送～

FreeDial ミヨウ イッシヨニ
0120-34-1442
携帯から ▶ 079-420-2527

詳しいコース内容・金額はお問い合わせください。
地域をつなぎ、未来を拓く
BAN-BANネットワークス
(開局15周年を契機に「BAN-BANテレビ」は社名を変更しました。)
〒675-0039 加古川市加古川町粟津26-2
http://www.banban.jp